



Rotary
Tsuruoka West



国際ロータリー第2800地区

鶴岡西ロータリークラブ

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

地区方針 **「中核的価値観のもと、時流対応の時」奉仕の心の醸成と実践するロータリアン**

第2585回例会 2022年1月17日(月) 会場: グランド エル サン

◆会長 渡部 芳幸 ◆幹事 池田 拓弥

会長挨拶 渡部 芳幸 君



年が明け、本日が初めての例会となります。皆様あけましておめでとうございます。新年から雪が降り続き、毎日除雪の日が続いておりました。そして、この間から新型コロナウイルスのオミクロン株が流行しており、第6波が来たと言われております。このオミクロン株が流行しており、第6波が来たと言われております。このオミクロン株は重症になる確率は少ないと言われておりますが、感染力が強いため、ここ山形県でも連日二桁の感染者が報告されております。今一度基本に立ち返り、手の消毒、手洗いを実行しまずは体に気をつけて行きましょう。

さて、本日は年明け初めての例会ですので恒例の年男スピーチとなります。今年の干支は寅です。そして、天干は壬で、壬寅という年になります。今日はこの年についてお話したいと思います。

まずは天干の壬です。これは言葉通り水を意味します。天干の中で水を意味しているのは壬と癸の二つあります。壬は水の中でも大きな水、湖や海を意味します。そして、寅は五行でいう木、人を意味します。この干支は60年に一度の組み合わせとなります。これから見ると本年の流れとして、2022壬寅 先ずは優先的に天災人災ともに要注意の年です。これは気学などを学んでいる人も同じ考えかもしれません。なぜなら中宮に5が回帰しています。且つ五黄の年はいくつかの大きな地震があったからです。干支学は気学とは違いますが干支から観ても今年是天災人災に要注意です。この天災人災について注意すべき流れは一昨年庚子年から始まってはいました。その期間は現在から観てもあと四年くらいは要注意ですがその中でも今年が一番、天災人災に要注意です。人災は大火事に。天災は地震だと思えます。

大地が揺れるサイクルです。百歩譲って雨が多くなりその弊害が作物に影響する水が溢れる弊害が予想されます。それでも大地の揺れるサイクルなので来年も地震には要注意です。またコロナについては今年前半、夏までには大方の決着はついてくるでしょう。いや、もしかしてもう少し早いかもしれません。冷夏が基本で陽がさしても限定的な暑さの夏に観えます。立春が明けてからも全国的に雪が多いかもしくは大雨の年になることを示しています。あるいは海、河などの高潮、氾濫です。海難事故などにも注意が必要な年です。水が強いので生い茂る樹木もあれば根腐れする草木もある。全く違う状況、干支はそう示しています。

これは人間社会でも同じです。経済的に元々、火がない干支ですから厳しい年です。だからこそ企業の設備投資には慎重さが必要です。しかし、生い茂る新芽が伸びることも目立つ年です。

寅の示すこととして人が沢山、動く年の後半あたりから旅行が増えたりするでしょう。あるいはインバウンドや移民、難民が増えるでしょう。大移動が予測されます。

今年流行というか目立つようなビジネスは、人材派遣、人材育成、比較的大きな建物の販売や建設保育や介護サービスなどですが、価格破壊というか価格競争も出てくるでしょう。また流通も変化が加速し配送などは増えるでしょう。では増えるというよりも儲かる利益が上がるビジネスとなると人に頼らないビジネス。つまり自動型やロボットやAIでしょう更に近代化というような流れです。

しかし、寅の生門通過ですから経済にも人の移動にも冷水をかけられるようなことにも注意です。

今年は、来年からはじまる新しい価値観に備えるとしというべきかもしれません。ちなみに、2022年の60年周期の420年前、1602年という年は江戸幕府の成立前年です。

2021-2022 RI テーマ **奉仕しようみんなの人生を豊かにするために**

徳川家康は、月陰の朝に日輪が登るが如く、その先に続く栄華の時代の幕開けのために着々と準備を進めていました。翌年には天皇家から征夷大将軍に任じられ、その後260年以上も続く安定した時代へと向かう、まさに夜明け前の年でした。

420年前の日本では、戦国時代がすぎ、苦しい時代を抜けた先には大きな希望が続いていました。歴史にも二元論的な側面があります。勝者と敗者、為政者と国民、富貴者と貧賤者、しかしそれらもまた循環します。世の理は繰り返し、絶えず勝ち続けられる者もいなければ、永続的に続く王朝も存在しません。辛く厳しい冬はいずれ終わり、暖かい春が来る。冬が厳しいほど春の芽吹きは生命力に溢れ、華々しく生まれる。それが「壬寅」です。

幹事報告 池田 拓弥 君



- ・年賀状 Gエレクト 佐藤孝子 第2グループ G補佐 今間勝見
山形西RC 元米山奨学生 馬可 (株)エスパー オクトン
- ・世話クラブ、サブ世話クラブ 募集のお知らせ 地区事務所 1/28締切
- ・ロータリーレート 2022年1月 1ドル=115円
- ・下期地区資金の金額変更について G事務所
- ・長井RC 創立60周年記念式典開催について(ご案内)
日時: 5月28日(土) 会場: タスパークホテル
式典: 15:00~ 祝賀会: 17:00~

年男スピーチ

木村 有為 君 村田 久志 君
年男7回目 年男6回目



表彰

第14回 米山功労者 PHF 五十嵐 久廣 君
渡部 吉春 君 PHF+2 菅井 保彦 君



誕生祝い



12月 齋藤 浩子 君
1月 結城 光子 君

ココロBOX

- ・今間 勝見 君 令和4年第一回目の例会に出席できずすみません。今年もよろしくお願ひします。
- ・石黒 慶一 君 本年もよろしくお願ひいたします。
- ・木村 有為 君 寅年に穏やかな一年を願ひスマイルします。
- ・村田 久志 君 つたないスピーチをお聞ひいただきありがとうございました。1年間よろしくお願ひします。

本日の出席	会員数	29名	出席数	22名	出席率	75.86%
前々回の出席	出席率	59.26%	修正出席者数	17名	確定出席率	62.96%

寅年に寄せて

令和4年1月17日 木村 有為

新年あけましておめでとうございます。

コロナに明け暮れ、オミクロンに変異した敵の様子がまだつかめないままの新年ですが、常と変わらない老夫婦のみの正月と年末からの雪かたづけで、もはや新年を祝う気分とは遠くなった自分とっておりました矢先「年男」だからとのスピーチが回ってきました、改めて人生7度目の寅年に、過ぎし日を振り返る機会をいただいた次第です。

しかし、前途明るい年男ではなく、齒も足もへなへなの年男の思い出話に尽きるようです。

私とロータリーとのご縁は、いまは故人となられた加藤有倫さんから、地縁ということでお誘いを受け入会しましたのが、昭和61年の寅年であったようです。不思議なことに、私が大山に住むことになった昭和37年も寅年でした。この大山で家庭を持ち、3人の父親となり、多くの仲間に恵まれ、ゴルフや麻雀に、また仕事にも気力の満ちた年代であったと懐かしく思われます。

その後住まいを鶴岡市内に移しまして、まさに虎の威を借りるが如く、ロータリーを楽しみ、人生を謳歌した時期が平成10年の、これもまた不思議に5度目の寅年なのでした。家内はタクシー代がずいぶん減ったと喜んでいたことを思い出します。

しかし、おごれるもの久しからずと言いますが、6度目の寅年、平成22年は、交通事故による頸椎の悪化の為に手術を受け、2ヶ月ほど酒田医療センターに入院しまして、後、湯田川リハビリ病院に2ヶ月お世話になりました。その時はさすがに自己反省などをしたりしたものです。どこかで虎の尾を踏んだに違いないと。再起は不能と診断されたのですが虎を味方にした悪運の強さか、84歳、年齢相応のいろいろな不調を抱えながらも、今に至っております。

思い起こしてみますと、私ひとりの人生は12年というサイクルの積み重ねによって生かしてもらっていたのだな~と、しみじみ思い至っているところです。8度目はもうないでしょう。打ち切りの前途に戸惑いを覚えますが、今ある自分を丁寧に生きねばと思っているところであります。ありがとうございました。

年男スピーチ（72才）五黄の寅年

令和4年1月17日 村田 久志

皆さんあけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしく願いいたします。

昨年はいよいよコロナ感染も収束が進み希望が見えてきたかのようにでしたが、開けてみれば新株オミクロンの感染拡大で第6波が押し寄せ、なんとなく「今年もか」という感じで明けてしまい、ちょっとがっかりした年明けとなりました。

さて、還暦スピーチしたのが追この間とっておりましたが、早いものであれから12年も経ちました。月日の経つのは本当早いものです、年を重ねるごとに加速度的に早く感じるようになりました。

私はロータリーに入会して3回も年男スピーチをするとは全く思ってもおりませんでした。何を話そうかと思案しながら前回の還暦の時の原稿が残っていたので見てみましたところ、自分の生い立ちとか昭和年代の思い出話をさせていただいたようですので、今回は私が生まれた1950年（昭和25年）五黄の寅から12年ごとの寅年の出来事を振り返りながら思いついたまま話してみたいと思います。

まず最初に1950年（昭和25年）五黄の寅年では、当然私は生まれた年なので記憶にはないわけですが、いろいろ検索してみますと、やはりまだ終戦から5年しかたっていないので、まだまだGHQの影響が強く残っていたようです。マッカーサーの意向により、自衛隊の前身となる警察予備隊が創設された年であります。又戦争の爪痕もまだ深く広島湾では機雷爆発により4隻の漁船が沈没して46名の犠牲者が出た出来事もありました。朝鮮戦争勃発、金閣寺の放火事件など、又あまり知られていないところで、日本の国歌「君が代」の演奏が許可されたのもこの年です。プロ野球のナイターもこの年から始まりしました。結構早くからナイターはあったので、ちょっとびっくりしました。聖徳太子の肖像の1000円札もこの年の発行です。私が生まれた年はこのくらいにしておきましょう。

次に1962年（昭和37年）私12歳小学校6年生（朝陽第1小学校）現在の場所で建て替え前の学校です。この年は世界的に大事件がありました。それはいわゆるキューバ危機です。小学生の時なのであまり危機感はなかったのですが、今改めて真相を

2021-2022 RI テーマ 奉仕しようみんなの人生を豊かにするために

知ると第3次大戦も勃発しかねない大変な危機だったようです。明るい話題としては、皆さんよく知っておられる堀江謙一郎さんがヨットで単独太平洋横断に成功しました。この時代は日本のいわゆる高度成長期まっただ中で、景気も良くなり日本中活気に満ちていた時代だったと思います。2年後の東京オリンピックを前に家電の三種の神器とまで言われた、テレビ・冷蔵庫・洗濯機等がどんどん売れた時代でした。当時小学校の先生の月給が約1万円くらいだったそうですが、白黒テレビの価格は6万円くらいだったようです。それがどんどん売れたんですから当時の家電メーカーの主流、東芝・松下電器・三洋電機さんは笑いが止まらなかったようです。又新しいヒット商品の回転式電子レンジ・ソニーのポータブルテレビ・ゼロックスなどもどんどん出ました。食料品もあります、即席ラーメンや今でも宣伝でおなじみの栄養ドリンクリポビタン、胃腸薬パンシロン、そして意外だったのは当地酒田製菓のオランダせんべいがこの年のデビューでした。好景気に浮かれて楽しく明るい流行歌もずいぶん流行りました。例えば植木等の「スーダラ節」や倍賞千恵子の「下町の太陽」、ザ・ピーナッツ「振り向かないで」吉永小百合、橋幸夫の「いつでもゆめを」坂本九の「上を向いて歩こう」などが大流行した時代です。この年が一番活気に満ちていた気がします。

きりがないので次に行きます。1974年（昭和49年）24歳、社会人、やんちゃで何も怖くない時代、結婚2年目、あまり関係ありませんが、高度成長期が終わりをつけだんだん景気も悪くなって行きました、天災も多かった年でした。日本中で豪雨災害があり、7月の台風8号では全国的に被害が広がり死者不明者が104名も出ました。そして9月の16号台風では四国九州地方を中心に被害が大きく東京の多摩川も決壊しました。伊豆半島沖地震もこの年でした。当地では鳥海山が153年ぶりに噴火した年でもありました。当時勤めていた会社の窓から鳥海山の頂上付近から白い噴煙が上がっていたのを今でもはっきりと覚えています。最初はまさかと思ひ冗談半分に同僚に話したのですが、後で本当だと聞いてびっくりした思い出があります。それから長嶋茂雄さんが引退し「巨人軍は永遠に不滅です」が流行語になったのはご存じのとおりです。又コンビニ、セブンイレブン1号店が東京に開店しました。フィリピンルバング島から元日本兵小野田さんが帰還したのもこの年でした。田中角栄首相が退陣した年でもありました。

次に参ります。1986年（昭和61年）私36歳まだ若かった。この年も五黄の寅年です。中曽根内閣の年でした。世界では大きな出来事がありました。まずソビエト連邦の崩壊、チェリノブイリ原発事故、スペースシャトル「チャレンジャー」爆発事故などです。景気はバブル景気と言われいつ崩壊するかびくびくした年でした。男女雇用機会均等法が布設された年でもあります。ロングセラーテレビドラマ「太陽にほえろ」が14年間で終わった年でもありました。それから変わった所ではビートたけしとその軍団のフライデー襲撃事件もありました。ダイアナ妃夫妻の来日、マラドーナ「神の手ゴール」5人抜き勝利もありました。結構いろんなことがありましたね。

いよいよ平成に入ります1998年（平成10年）私48歳熟年の年私が勝手に言っております。冬季オリンピック長野大会で男子ジャンプ団体、舟木がラージヒルで、モーグルでは里谷がスピードスケートで清水がそれぞれ金メダル獲得し日本中が興奮しました。相撲界では若貴兄弟横綱が誕生しました。松坂投手の甲子園高校野球決勝試合のノーヒットノーラン達成もありました。政界ではバブル崩壊により戦後最悪の不況で参議院選挙では橋本政権が惨敗し退陣に追い込まれた年でした。それから事件としては和歌山の毒入りカレー事件がよみがえります。名映画監督黒澤明さんがなくなりました。北朝鮮ではテポドンミサイルを発射し日本海、日本列島を飛び越したのもこの年です。

最後に2010年（平成22年）私60歳還暦の年、民主党政権下で鳩山内閣から菅直人内閣に交代した年でした。この年の夏は全国的に猛暑が続き熱中症で死亡者が大勢出ました。野菜などが高騰し、熊までもが人里に下りてきたようです。日本航空が破綻し、金利もゼロ金利となり不況続きの年でした。それから尖閣諸島海域では中国漁船の衝突事件がありました。大リーグではイチローが10年連続200本安打達成し、ゴルフの宮里藍が世界ランク1位になりました。

そして今年になるわけですが、35年ぶりの五黄の寅年、世間一般には五黄の寅は運勢がいいとか、頑固で気が強いとか、良きにつけ悪しきにつけ、いろいろ言われていますが、何といたってもとにかくこの「コロナ」が収束に向かってほしいと願うものです。もう3年たちました。3年前にあった日常がいかに幸せだったか、それ以上のことは望みません。早くそんな日が戻ってくることを祈りながら、今年も皆様とともにロータリーの仲間として一緒に活動させていただければ幸いです。五黄の寅にあやかり皆様方の本年のご多幸を心よりご祈念申し上げまして年男スピーチといたします。

大変とりとめのないスピーチをご清聴くださいましてありがとうございました。